

■米国：加州がオークションによる再生可能エネルギー買取制度を導入

カリフォルニア公益事業委員会（CPUC）は2011年8月18日、私営電気事業者（IOU）が実施する再生可能エネルギーオークション制度（Renewable Auction Mechanism, RAM）を承認した。今後2年間で州内大手 IOU3 社（PG&E、SCE、SDG&E）が、それぞれ4回、単価ベースのオークションを実施し、3社合計100万kWを導入する計画。IOUにとっては、入札条件に合う電源を安価に調達できることに加え、契約交渉を省略できるという利点がある。入札対象は、各 IOU 管内で計画される1,000kW～2万kWの電源とされており、原則18カ月以内に連系する必要がある。また、入札できる事業者は、すでに同種発電設備を開発もしくは計画している事業者に限定され、保証金の支払が義務付けられる。